

施策評価シート

施策等名称	縄文プロジェクトの推進	体系番号	0703010101
		主管課	地域戦略課

1 施策基本情報

現状と課題	<p>○「縄文」は、茅野市特有の地域資源であり、この地域資源を活用したまちづくり、ひとづくりを進めるため縄文プロジェクトを改訂し、実行市民会議を立ち上げ、課題整理と進行管理を行っている。</p> <p>○本市には、縄文時代の国宝や特別史跡があるが、この資産を十分に活用できておらず、また市民の方の関心も決して高いとは言えない状態であり、「縄文」を意識した取り組みが課題となっている。</p>
めざす将来像 (あるべき姿、基本的な考え方)	<p>○「縄文」の価値を考古学の世界だけにとどめず、私たちの生活の中で普遍性を持たせ、茅野市の「宝」を磨き・育てる取組を展開する。</p> <p>○市民一人ひとりが、世界に誇る縄文文化とそれを育てた豊かな自然の中で生活していることに誇りが持て、茅野市の素晴らしさを全国に発信する。</p>

施策指標	指標名称	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値	
				2027年度目標値	区分
①	縄文プロジェクトHP等アクセス数	縄文プロジェクトHP及び尖石縄文考古館HPアクセス数(件/年)	93,543	94,000	95,000
				95,000	
				65,000	
②	尖石縄文考古館入館者数	入館者数(人/年)	59,782	70,000	3,900
				4,000	
③	尖石縄文まつり入場者数	縄文まつり来場者数(人)	3,800	3,900	4,000
				4,000	

施策の柱1	名称	縄文を識る	主管課	文化財課			
	詳細	縄文プロジェクトの5つの視点のうち、「識る」の視点から、縄文人の生き方を識り、現代社会の課題の解決につなげていきます。					
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1	尖石縄文考古館入館者数	入館者数(人/年)	59,782	65,000	1 縄文を識る推進事業	実施
					70,000	2 尖石ボランティア事業	実施
	2	縄文検定合格者数	合格者数(人・累計)	2,122	3,500	3 尖石縄文文化賞事業	実施
					5,000	4 縄文教室事業	実施
	3	縄文ガイドブック販売数	ガイドブック販売数(冊・累計)	767	2,000	5 特別展事業	実施
					2,500	6	
	基本政策間連携 縄文の里史跡整備・活用計画・茅野市文化芸術推進計画・茅野市社会教育推進計画						

施策の体系	名称	縄文を広める	主管課	地域戦略課			
	詳細	縄文プロジェクトの5つの視点のうち、「広める」の視点から、縄文の価値を国内外に向けて協力を発信します。					
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1	縄文プロジェクトHP等アクセス数	アクセス件数(件/年)	93,543	94,000	1 縄文ホームページ運営事業	実施
					95,000	2 縄文ふるさと大使事業	実施
	2	茅野市ふるさと応援団の登録者数	登録者数(人)	1,246	1,650	3 縄文ふるさと応援団推進事業	実施
					2,000	4	
	3	女神のクールビズの参加事業者数	参画事業者数(社)	8	30	5	
					50	6	
	基本政策間連携 茅野市行政基本計画・茅野市地域創生総合戦略・茅野市ICT活用戦略						

施策の柱3	名称	縄文を産み出す	主管課	商工課・観光まちづくり推進課			
	詳細	縄文プロジェクトの5つの視点のうち、「産み出す」の視点から、縄文時代から育まれた自然環境や縄文文化遺産、縄文人が選んだ豊かな土地を産業に活かします。					
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1	縄文関連商品開発支援事業補助件数	縄文関連商品開発支援事業補助件数(件/年)	0	2	1 新商品開発等支援事業	実施
					2	2	
	2	縄文関連商品取扱店舗数	縄文関連商品を取り扱う小売店舗数(店)	3	7	3	
					10	4	
	3	イベント出展回数	市内外のイベントへ縄文関連商品を出品販売回数(回)	3	7	5	
					10	6	
	基本政策間連携 第2次茅野市産業振興ビジョン(商業振興ビジョン)・茅野市地域創生総合戦略						

施策評価シート

施策等名称	縄文プロジェクトの推進	体系番号	0703010101
		主管課	地域戦略課

※施策の柱が4つ以上ある場合は下記へ記載

施策の柱 4	名称	縄文を楽しむ			主管課	生涯学習課		
	詳細	縄文プロジェクトの5つの視点のうち、「楽しむ」の視点から、縄文を通じた芸術やお祭りなどにより、人々が集い、楽しみ、親しみ、地域への愛着心を醸成します。また、縄文文化の広域的な発信の取組として、「縄文文化発信サポーターズ」や「甲信縄文文化発信・活性化協議会」へ参画し、事業を進めていきます。						
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分		
	1	尖石縄文まつり入場者数	縄文まつり来場者数(人)	3800.00	3900.00 4000.00	1 縄文プロジェクト推進事業 2 関係団体支援事務(尖石縄文まつり)	実施 実施	
	2	ハケ岳JOMONライフフェスティバル来場者数(3年毎)	ハケ岳JOMONライフフェスティバル来場者数(人)	29425.00	32000.00 36000.00	3 4		
	3				5 6			
	基本政策間連携 茅野市地域創生総合戦略・縄文の里史跡整備・活用計画・茅野市文化芸術推進計画							
	施策の柱 5	名称	縄文を守る			主管課	文化財課	
		詳細	縄文プロジェクトの5つの視点のうち、「守る」の視点から、縄文の遺跡や縄文時代から続くハケ岳を中心とする豊かな自然・風景を後世に継承し、茅野市の宝を守ります。					
		まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
1		埋蔵文化財保護率	埋蔵文化財保護(%) 保護件数/指定文化財件数	100.00	100.00 100.00	1 埋蔵文化財保存活用整備事業 2 縄文の里史跡整備活用事業	実施 実施	
2		指定文化財件数	国・県等指定文化財件数(件)	102.00	106.00 110.00	3 市内遺跡発掘等調査事業 4 文化財保護団体育成支援事業	実施 実施	
3		尖石遺跡試掘調査率	遺跡保存面積の試掘調査進捗度(%)	10.00	12.50 15.00	5 6		
基本政策間連携 縄文の里史跡整備・活用計画・茅野市文化芸術推進計画								
施策の柱 6		名称				主管課		
		詳細						
		まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1				1 2			
	2				3 4			
	3				5 6			
	基本政策間連携							
	施策の柱 7	名称				主管課		
		詳細						
		まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
1					1 2			
2					3 4			
3					5 6			
基本政策間連携								

施策等名称	縄文プロジェクトの推進	体系番号	0703010101
		主管課	地域戦略課

2 指標等の推移と変動要因

体系区分	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
指標No.		中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)				
施策	縄文プロジェクトHP等アクセス数	93,543	119702.00				
1		94,000	127.34	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	縄文への関心をもたれている方が増え、HPへのアクセス数は伸びている。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
施策	尖石縄文考古館入館者数	59,782	56953.00				
2		65,000	87.62	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	2018年度は、無料入館としたハケ岳JOMONライフフェスティバルの翌年にあたるため入館者は減少した。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
施策	尖石縄文まつり入場者数	3,142	4240.00				
3		3,900	108.72	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	縄文まつりの案内配布を予定通り実施できたこともあり、また縄文ブームも加わって入場者数が増加した。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱1	尖石縄文考古館入館者数	59,782	56953.00				
1		65,000	87.62	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	2018年度は、無料入館としたハケ岳JOMONライフフェスティバルの翌年にあたるため入館者は減少した。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱1	縄文プロジェクトHP等アクセス数	93,543	119702.00				
2		94,000	127.34	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	縄文への関心をもたれている方が増え、HPへのアクセス数は伸びている。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱1	縄文ガイドブック販売数	809	593.00				
3		809	73.30	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	ガイドブックはH28年度に編集し、H29年度から販売開始。初年度の売り上げに対し、2年目が鈍化した。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						

施策等名称	縄文プロジェクトの推進	体系番号	0703010101
		所管課	地域戦略課

No.	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)				
柱2 1	縄文プロジェクトHP等アクセス数	93,543	119702.00				
		94,000	127.34	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	縄文への関心をもたれている方が増え、HPへのアクセス数は伸びている。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱2 2	茅野市ふるさと応援団の登録者数	1,246	1346.00				
		1,650	81.58	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	茅野市のまちづくりに興味・関心があり、協力したいという気持ちを持つ市民の方が増えている。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱2 3	女神のクールビズの参加事業者数	8	15.00				
		30	50.00	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	縄文のまち茅野市をアピールするための理解や協力が広がっている。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱3 1	縄文関連商品開発支援事業補助件数	1	1.00				
		2	50.00	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	例年同様の推移をしている。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱3 2	縄文関連商品取扱店舗数	3	3.00				
		7	42.86	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	例年同様の推移をしている。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱3 3	イベント出展回数	3	3.00				
		7	0.43	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	例年行っている縄文まつりの他に、日本遺産のイベントや長和町でのイベント協力などがあった。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						

施策等名称	縄文プロジェクトの推進	体系番号	0703010101
		所管課	地域戦略課

No.	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)				
柱4 1	尖石縄文まつり入場者数	3,142	4240.00				
		3,900	4.51	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	縄文まつりの案内配布を予定通り実施できたこともあり、また縄文ブームも加わって入場者数が増加した。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱4 2	八ヶ岳JOMONライフフェスティバル来場者数(3年毎)	29,425					
		32,000	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	第1回を2020年度に実施予定(2018年度は実施なし)					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱4 3	甲信縄文文化発信・活性化協議会の連携度	8	9.00				
		15	30.00	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	月1回の担当者会議や総会、甲信縄文フェスティバルなどで連携、協力を行った。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱5 1	埋蔵文化財保護率	100	100.00				
		100	5000.00	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	予定通り実施している。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱5 2	指定文化財件数	103	104.00				
		106	1485.71	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	新たに長野県宝「信州の特色ある縄文土器」が指定された。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						
柱5 3	尖石遺跡試掘調査率	10	5.00				
		13	0.71	0.00	0.00	0.00	0.00
変動要因等	2018年度	調査面積は目標値には届いていないが、前年度に続いて調査を進め予定通り進捗している。					
	2019年度						
	2020年度						
	2021年度						
	2022年度						

施策等名称	縄文プロジェクトの推進	体系番号	0703010101
		主管課	地域戦略課

3 評価・改革改善

(単位:円)

項目		2018年 (前年度比)	2019年 (前年度比)	2020年 (前年度比)	2021年 (前年度比)	2022年 (前年度比)
投資額	事業費(円)	19,338,358	24,711,000	1.28		
	うち一財(円)	19,338,358	24,711,000	1.28		
	増減理由 (一般財源 前年度比 ±10%以上 の場合に 記載)					
進捗評価		おおむね順調				
総合評価	主な取組内容や成果	縄文プロジェクトの取組により、縄文文化をまちづくりに生かす取組が根付いてきている。 長野・山梨の関係14市町村で構成した縄文文化圏が日本遺産に認定された。				
	課題	縄文プロジェクトへの関心は決して高くない。全市民の方に取組を認識し、興味をもっていただけのような施策を展開していく必要がある。				
改革・改善	改革・改善内容	現在の取組は継続していくが、縄文プロジェクトを再認識し、縄文の精神性を常に意識した各部署での取組について、各部会で協議・共有し、まちづくりにつなげていく。				
	施策の柱等の重点化	重点化する施策の柱	4			
		重点事務事業	1			
	理由	ハケ岳JOMONライフフェスティバルは、市民と共にイベントの企画、運営を行っていることから、第1回に向けた体制づくりと、具体的な企画、事業内容等を実行委員会で検討していく必要がある。				

作成担当者	小林弘夫				
最終評価責任者	加賀美 積				
最終評価年月日	令和元年5月31日				